

令和4年度第2回大口町子ども・子育て会議

日時：令和5年2月27日月曜日

13時30分～14時30分

場所：大口町健康文化センター1階
多目的室

事務局（課長）： [あいさつ・資料確認]

[欠席委員報告] 瓜生委員（小・中学校PTA代表）

次第1：会長あいさつ

多川会長：[あいさつ]

次第2：協議事項

（1）大口町子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて

事務局：[資料1 説明]

会長：この件について、ご意見、ご質問はあるか。

（委員から特になし）

会長：この件については、了承したということによろしいか。

[承認]

（2）（仮称）大口町こども条例のアンケート調査について

事務局：[資料2 説明]

会長：この件について、ご意見、ご質問はあるか。

岩根副会長：こども条例の策定は、何年ごろを予定しているか。

事務局：令和6年度をめどに完成を目指している。人権にかかわる部分であるため、来年度すぐに作ればよいものではないと考えている。策定までのプロセスを大切にしていきたい。

会長：この件については、了承したということによろしいか。

[承認]

（3）子育て支援センター、児童センター及び放課後児童クラブの運営状況について

事務局：[資料3 説明]

会長：この件について、ご意見、ご質問はあるか。

藤田委員：一般来館者利用状況について。大人と子どもの利用人数の差が少ない月があるが、大人が子どもを2人以上連れて来館されているということか。

事務局：お子さんが複数人いらっしゃる親子の方が、きょうだいを連れて来館されている。

会長：この件については、了承したということによろしいか。

[承認]

（4）親子通園ばんだ教室の運営状況について

事務局：[資料4 説明]

会長：この件について、ご意見、ご質問はあるか。

岩根副会長：ぱんだ教室の対象年齢は。

事務局：1歳半から3歳まで、いわゆる2歳児のお子さんを主に対象としている。

岩根副会長：保健センターが開催している、たんぼぼ教室との関連性は。

事務局：たんぼぼ教室が終了したお子さんについて、保護者の悩みを解消したい、引き続き個別で通いたい方向けに、親子通園を案内している。

岩根副会長：ぱんだ教室が保健センターとつながりをもって対応していることが解り、うれしく思う。

会長：この件については、了承したということによろしいか。

[承認]

次第3：その他

丹羽委員：大口町社会福祉協議会で実施している、食糧支援事業について。賞味期限の近いお菓子の寄付を募り、フードバンク事業として生活に困っている方々に配布しているもの。近年では、全員が新型コロナウイルスに感染し、買い物に出かけることができない家庭への支援としても活用されている。子育てに関する様々な問題がある中で、生活困窮者向けに支援していきたい。

岩根副会長：親子ふれあい広場について。計画案の16ページには「子育て支援のNPO等が保健センターや大口中学校、北児童センターを会場に「親子ふれあい広場」を引き続き実施しています」という文言があるが、コロナ禍以降、大口中学校では開催できていない。現状は保健センター、北児童センター、南児童センターで実施しているので、修正していただけないだろうか。

事務局：修正する。